

連続講座「文化遺産信託(ナショナルトラスト)の新しい学び」受講ご案内



本年4月、アメニティ2000協会の創立25周年の記念事業として、ヴォーリズ六甲山荘、ヴォーリズ兄弟の森の一角に、新しく Vories Cottage(ヴォーリズコテージ)が建てられ、その活動の発信拠点としての歩みをスタートさせました。また昨年度は、文化遺産信託研究会の創立5周年目を迎えて、その活動を教育活動として発信すべく、西宮市大学共通センター開講による西宮市大学共通単位科目として「わたしたちの周りの文化遺産を考える」という15回の連続講義を開講し、大きな成果を上げることができました。この講座はアメニティ2000協会や文化遺産信託研究会にとって中心的な意味を持つ考えとなる文化遺産信託につき、その意義、

継承・保存、そして管理運営などを含めて多角的に学ぶ場を提供するものです。そこで 2025 年も私たちの自主的な活動として継続開講を続けることといたしました。ぜひこの機会に、アメニティ2000協会、文化遺産信託研究会に属しておられる皆様にとって、改めて私たちの活動についての考え、学び直しのときとしてもご参加くださいますように、お誘いします。また広くこのような活動に興味をお持ちの市民の皆様にもぜひおいでいただくことを願っております。

連続講座 前期 2025年6～11月まで(8月を除く)以下の火曜日 午後2時から4時

会 場 ヴォーリズ六甲山荘、Vories Cottage(ヴォーリズコテージ) アクセスについては裏面をご覧ください。

受講料 (資料代、コーヒー・ケーキ代) 5回連続 会員10000円 一般 12000円 一回毎 会員 2500円 一般 3000円

講演予定 2025年度前期には六甲山荘～ヴォーリズコテージのナショナルトラストとしての意義について考えます。

前期の講師陣には Vories Cottage 建設に関わった方々をお迎えしています。森本康代氏には玄関のステンドグラス製作、前田由利氏には草屋根の施工、角倉起美氏には床タイルの製作でご尽力いただきました。Vories Cottage という作品を前にしての臨場感あふれる講義をお楽しみください。【内容は急遽変更の可能性がありま

☆スケジュール

第一回 7月 1日(火) 清水 彬久(アメニティ2000協会理事長) 「文化遺産ヴォーリズ六甲山荘」

第二回 7月15日(火) 福原 成雄(文化遺産信託研究会理事長 大阪芸術大学短期大学部客員教授、作家)
「山荘の庭～コテージをとりまく自然環境」(仮題)

第三回 9月30日(火) Durt 森本 康代(ステンドグラス作家)

第四回 10月21日(火) 前田 由利(建築家、草屋根第一人者)

第五回 11月 4日(火) 角倉 起美(大阪芸術大学講師 陶芸家)



Vories Cottage の草屋根 (前田由利)

●12月から3月まで 西宮北口草志舎にて後期連続講座を予定します。

申し込み アメニティ 2000 協会

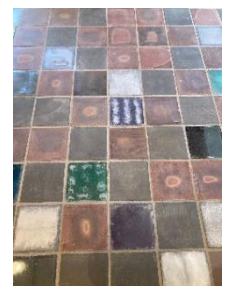
(Email:soshisha @f6.dion.ne.jp または [TEL:080-5701-0026](tel:080-5701-0026))

あるいは文化遺産信託研究会ホームページから。

文化遺産信託研究会で検索 (<https://bunkaisan-shintaku.org/>)



ステンドグラス (森本康代)



床タイル (角倉起美)

◆特別企画 文化遺産信託研究会シンポジウム 8月26(火)～28日(木)

基調講演: 山形政昭 (文化遺産信託研究会理事、大阪芸術大学部名誉教授)

詳細は別途お知らせをいたします。

*ヴォーリズ六甲山荘

住所 神戸市灘区六甲山町北六甲4-744

連絡先 TEL080-5701-0026

*アクセス

▶六甲ケーブル [山上駅]より徒歩30分

又は六甲山上バスで[記念碑台バス停]下車、徒歩10分

▶お車の場合

ヴォーリズ六甲山荘には駐車場はありません。

県道沿いにある Vories Cottage の駐車場がご利用いただけます。

または記念碑台に六甲山ビジターセンター駐車場 がありますが、 閉場時間 が 季節によって異なりますので、ご確認ください。

